



武庫川女子大学文学部 日本語日本文学科
武庫川女子大学短期大学部 日本語文化学科

参加費不要!
事前の申込みも不要です

第5回公開講座「ことばの力で未来を拓く」

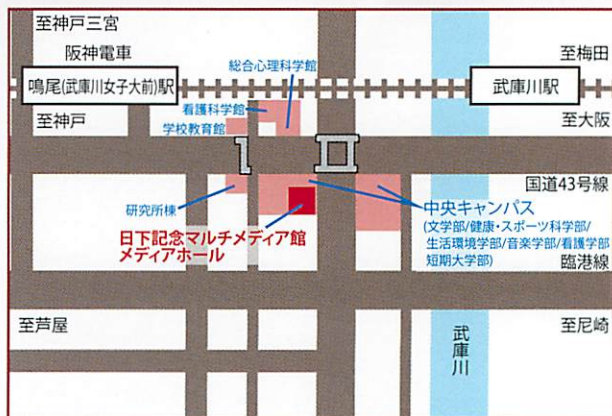
ひら

紫式部



2018年7月21日(土)

日時: 13:00開場・13:30開演
会場: 武庫川女子大学
日下記念マルチメディア館メディアホール



第1部 武庫川女子大学マンドリン部学生による演奏

第2部 講師 京都学園大学教授 山本 淳子氏
題目 紫式部・『源氏物語』の「世」と「身」と「心」

第3部 トークセッション『源氏物語』の魅力をさぐる
パネラー 講師 山本 淳子氏
本学科教授 鈴木 隆司
本学大学院生および大学生

阪神電車「鳴尾」駅下車、南東へ徒歩7分 ※駐車場はありません。
会場へは本学西門または正門よりお入りいただくのが便利です。

やまもと じゅんこ
講師 山本 淳子氏
京都学園大学教授



◆講師略歴
1960年、石川県金沢市生まれ。
京都大学文学部卒業。
石川県立高校教員等を経て、
京都大学大学院人間・環境学研究所に進学。
博士(人間・環境学)。
現在、京都学園大学人文学部歴史文化学科教授。

◆主要著書
『紫式部集論』(和泉書院)、『紫式部日記と王朝貴族社会』(和泉書院)、
『源氏物語の時代 一条天皇と后たちのものがたり』(朝日選書、第29回サントリー学芸賞受賞)、
『平安の心で「源氏物語」を読む』(同、第3回古代歴史文化賞優秀作品賞受賞)、
『私が源氏物語を書いたわけ 紫式部ひとり語り』(KADOKAWA)等多数。
近著に『枕草子のたくらみ 「春はあけぼの」に秘められた思い』(朝日選書)

講師からの一言

源氏物語の作者・紫式部は、最晩年、自分の人生を振り返るように自撰和歌集『紫式部集』を作りました。その中にこめられた三つのキーワードが「世」と「身」と「心」です。これらの言葉の意味を知った時が自分の転機だったと、紫式部は言おうとしているようです。その意味とは何なのか。『源氏物語』にも大きく関わる、紫式部の思いをお話しします。

「世」と「身」と「心」

お問い合わせ先

武庫川女子大学日本語日本文学科準備室
電話: 0798-45-9702 Fax: 0798-45-3555
E-mail: hk21293@mukogawa-u.ac.jp

主催

武庫川女子大学文学部日本語日本文学科
武庫川女子大学短期大学部日本語文化学科

共催

武庫川女子大学国文学会